

随意契約結果及び契約の内容

業 務 の 名 称	令和 7 年度海の中道 利用実態調査検討業務
業 務 概 要	事前計画 1 式 アンケート調査 1 式 調査結果分析および今後の利用促進策の検討 1 式 報告書作成 1 式
契約担当官等の氏名並びにその 所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 九州地方整備局 国営海の中道海浜公園事務所長 酒井 翔平 福岡市東区大字西戸崎 1 8 - 2 5
契 約 年 月 日	令和 7 年 4 月 1 日
契 約 業 者 名	中央復建コンサルタンツ（株）
契 約 業 者 の 住 所	福岡県福岡市博多区祇園町 4 - 6 1 F O R E C A S T 博多祇園
契 約 金 額	1 2 , 9 8 0 , 0 0 0 円（税込み）
予 定 価 格	1 3 , 0 0 2 , 0 0 0 円（税込み）
随意契約によることとした理由	別紙のとおり
業 務 場 所	福岡県福岡市東区大字西戸崎 1 8 - 2 5 海の中道海浜公園内
業 種 区 分	土木関係建設コンサルタント業務
履 行 期 間（自）	令和 7 年 4 月 2 日
履 行 期 間（至）	令和 8 年 3 月 3 1 日
備 考	

契約理由書

1. 業務件名 令和7年度海の中道 利用実態調査検討業務
2. 履行場所 福岡県福岡市東区大字西戸崎 海の中道海浜公園内
3. 契約の相手方 住 所：福岡市博多区祇園町4番61号
 会社名：中央復建コンサルタンツ株式会社 九州支社
 電 話：(092)282-0441
4. 契約適用法令：会計法第29条の3第4項及び
 予算決算及び会計令第102条の4第三号

5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由

1) 当該業務の目的

本業務は、公園利用者の動向及び意向についてアンケート調査を実施し、国営海の中道海浜公園運営維持管理業務における包括的な質及び個別業務の質の達成状況を確認するとともに、今後の海の中道海浜公園の利用促進に向けた検討を行う業務である。

2) 業務の内容

事前計画 1 式
アンケート調査 1 式
調査結果分析 1 式
利用促進策検討 1 式
報告書作成 1 式

3) 契約に付する理由

本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約相手方を特定するプロポーザル方式である。

参加可能業者が最低20者あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を26者が入手（ダウンロード）し、1者から参加表明書及び技術提案書が提出された。

建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格及び実績等、配置予定技術者の成績及び表彰、実施方針及び特定テーマ「自発的な情報発信を促すための対応策に関する留意点について」に係る技術力を備えていると判断される。

特に、「実施方針・実施フロー・工程表・その他」の「業務理解度」における目的、条件、内容が的確に記載されていること、「実施手順」における工程計画の工夫が記載されていること、「その他」における有益な代替案、重要事項の指摘が記載されていること、及び特定テーマの「自発的な情報発信を促すための対応策に関する留意点について」に対する技術提案について、与条件との整合性、着眼点、問題点、解決方法等が理論的に整理されており、優れた提案が行われていたものである。

よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第三号により、上記契約の相手方と契約を締結するものである。

(契約理由書作成者)

国営海の中道海浜公園事務所 調査設計課長